

自然ふれあい講座実施報告

本年度の「自然ふれあい講座」は全11回が終了し、のべ166名の方にご参加いただきました。講座にご参加いただいた方々、また、講座の開催にあたって共催や協力、後援をいただいた方々、本当にありがとうございました。それぞれの講座は、いかがだったでしょうか。

ここでは、今年度後半に開催した講座のなかから、「押し葉で学ぶ生物多様性の世界」、「家庭でできる！CO₂ダイエット」の様子をご紹介します。

なお、来年度も全13回の自然ふれあい講座を計画しています。巻末のお知らせをご覧ください、お気軽にご参加ください！
(尾関雅章)

テーマ	開催日時	開催場所	参加者数
7 押し葉で学ぶ生物多様性の世界	9/10 (土) 9:30～12:00	飯綱高原 (長野市)	7
8 県北に暖温帯性植物が増えている ～常緑シダ編～	10/ 8 (土) 10:00～12:00	塩島 (白馬村)	20
9 実感！外来生物の脅威～植物編～	10/22 (土) 10:00～12:00	天竜川 (伊那市)	雨天中止
10 家庭でできる！CO ₂ ダイエット	12/ 4 (日) 10:00～12:00	佐久市役所 (佐久市)	24
11 月夜の雪原を歩く	3/ 4 (日) 17:00～21:30	戸隠森林植物園 (長野市)	8

第7回「押し葉で学ぶ 生物多様性の世界」

担当：横井力・尾関雅章

今回の講座では、いかに多くの植物が生きているのかを野外で観察し、また、それらの植物を採集、保存する方法（押し葉標本の作製・保存方法）を学ぶことで、「生物多様性」の理解を深めることを目的に開催しました。

当日は、環境保全研究所飯綱庁舎で、生物多様性、押し葉標本に関する解説をしました。次に、敷地の自然観察路沿いで、参加者それぞれの感性で植物の探索と採集をしていただきました。中には、自然観察路沿いで見つかったいなかったノササゲという植物を発見された方がいました。採集した植物は、かたちを整えて新聞紙に挟み、ダンボールに重ねて水分を飛ばします。当日の作業はこれで終了で

す。その後、飯綱庁舎にある植物標本庫を見学し、作成された植物標本が、数百年保存可能であることを解説しました。
(横井力)



採集した植物は新聞紙で挟んで乾燥させます

第10回「家庭でできる！CO₂ダイエット」

担当：浜田崇・畑中健一郎・陸 斉・田中博春

増え続ける家庭のCO₂排出量をどうやって減らすか。この講座では、参加者が自分の家のCO₂排出量を電気やガスの検針票をもとに計算し、それを減らすために何をするかを考えました。省エネ行動メニュー一覧表の中から自分が実行しようと思うメニューを選び、それをすべて実行した場合にCO₂をどれだけ減らせるかはメニュー表に印刷されたバーコードを読み取って集計しました。目標に達していたらピンポン！達していなかったらブザー！みなさんドキドキしながらバーコードリーダーを握りしめていました。「自分の家がこんなに多くのCO₂を出しているなんてショックだった」、「これからは効果的な

省エネメニューを中心に取り組みたい」といった感想をいただきました。
(畑中健一郎)



バーコードでCO₂削減量を集計